

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	家族や身内が遠方にいる方が多く入居者、スタッフ共に家族との交流が難しい。 また、夏の時期には家業が忙しく、交流の機会でもある夏祭りへの参加が少ない。	家族との交流や繋がりを増やし、信頼関係を深め、より良い連携を築けるようにする。	広い菜園があるので、年に何度か収穫祭等を開き交流の機会を増やしていく。	12か月
2	33	終末期については知識や経験の少ないスタッフがほとんどである。	終末期についての体制作りへの取り組み。 医療機関との協力を図る。	終末期についての勉強会や研修へ参加する。	12か月
3	35	近隣と離れた立地にある為、地域住民との協力が必要。	様々な災害に備えて、住民や企業の方、公共機関との協力関係を築く。	地域の方や、公共機関に協力してもらうよう運営推進委員会で呼びかけると共に、関連施設のスタッフと協力するようマニュアルを作り訓練を行う。	12か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。